

## 2年生アンケート結果（保護者記述）

### 1 良かったところ

- ・先生方との関わりが増え、子供も毎日を楽しみにしている。
- ・藍空に色々な先生の返事がいただけて嬉しいです。
- ・担任の先生が休んだとき、以前は学習の面で心配していたことがありましたが、その心配はなくなりました。
- ・色々な大人との接し方を自然と学べるところ。
- ・子供は良かったと言っているが、親はわからない。
- ・子供が合わないと思ってしまった担任と1年間またはそれ以上接するよりは選択肢があることは救いだと思います。
- ・子供が面白いと言っている。
- ・様々な考え方、教え方、価値観に触れることはいいと思う。
- ・性格が合う先生だと話しやすいし、相談がしやすそう。私が学生だったらその方が良い。合わない先生だと思いが伝えにくいと感じる。
- ・毎日変わるので飽きないことや、先生によっていろんな視点で見てもらえるところ。
- ・先生の責任感が5分の1なので、気持ちは楽でひとりで抱え込む心配がないと思う。
- ・友達とのトラブルのことで連絡をくださり、学校での様子がよくわかったこと。
- ・複数の先生の意見が聞けるところ。
- ・生徒も先生も日ごとに気持ちをリセットできるので、新鮮な環境で過ごせるところ。
- ・苦手な先生と1年間過ごすことが避けられて、学校生活が楽しくなったのではないかと考えています。
- ・多面的に生徒を見てくれるので、問題に気づきやすいし評価に偏りが無いと思う。
- ・いろいろな先生に関われるので楽しそうである。
- ・先生によって、同じことでもいろいろな答えや指導助言を違う表現で伝え、それを子供が受け取ることができている。
- ・たくさんの先生方が見てくださるので、子ども達をいろんな方向から見えて成長させてくれる。
- ・たくさんの先生が関わっていただけることにより安心できます。
- ・今までと違った形で、毎日先生が日替わりなので子供も学校に行くの

が楽しそうだと感じる。

- ・今のところは子供が不便には思っていないところ。
- ・相談したいことがあるとき、生徒が話しやすい先生を選べること。
- ・先生と生徒も相性があると思うので、合わない先生と1年をともにするよりも幅広く先生と接することができるのは良いと思います。
- ・毎日が新鮮なところ。
- ・先生の負担が少しでも減ること。
- ・素晴らしい先生が全クラスに行っていただけのこと。
- ・子供が「今日は〇〇先生だった」等、楽しそうにエピソードを話してくれるとき。
- ・クラスによる不平等感はない。
- ・苦手な方がいたとしても順に変わっていくので、不登校の可能性は減ると思う。
- ・子供には合っていると思う。
- ・いろんな先生に把握してもらえる。
- ・家での会話（コミュニケーション）の1つになったところ。
- ・子供は楽しく学校生活を過ごしているようなので良かった。
- ・子供から1人だけでなくたくさんのお話が聞けること。
- ・子供がチーム担任制になり良かったと思っている。
- ・子供のことをたくさん先生に知っていただける。

## 2 困ったところ

- ・進路相談
- ・提出物を出しても、誰に渡したかわからなくなった。
- ・三者面談の時など、本当に生徒のことを理解できているのか不安である。受験の相談などは大丈夫なのか。
- ・このシステムだと三者面談でもこちらの都合ではなく、どの先生に面談してもらうかで決めないといけなくて日を選べず調整しづらかった。このようなことが3年生の何回もある進路面談のことを思うと前に戻してほしいです。
- ・子供にとって相談しやすい先生としづらい先生がいるが、毎日替わると結局どの先生にも言えない。
- ・2年生になって毎日先生が違い、クラスの雰囲気も日々違うのでストレスを感じている。
- ・前日の担任に伝えていたことが、翌日の担任に伝わっておらず、子供がイライラしていたこと。

- ・三者面談希望調査で時間帯希望はありましたが、曜日希望がなかった場合、先生を3希望までこちらが選ぶことに抵抗がありました。
- ・子供のことをわかってきているのか正直不安である。
- ・連絡をくれた先生がわからなかった。
- ・先生の名前と顔が一致できるようにしてくれたらありがたい。
- ・以前に担任してもらった先生以外は相談しにくいようなので、固定した担任が良いと思いました。子供曰く、よく気がつく先生とそうでない先生の差が激しいようです。
- ・三者面談の時に、どの先生に面談してもらった方が良いか考える。
- ・学校での相談事や困ったことなどをどの先生に言えばいいかわかりません。
- ・意味がよくわからないため不安がある。学校での様子の把握や、受験に向けて共通理解が深められるのか心配である。
- ・何かあったとき、どの先生に相談すればいいのかわからない。
- ・三者面談の時、日で懇談する先生が違うので困る。(日だけで決められなくなる)
- ・どの先生が自分の子供に合っているのか、子供の話だけではわからないところがある。どうしても一年の時の担任の先生に頼ってしまう。
- ・慣れるまでに時間がかかる。
- ・学校からの電話で、毎回相手が違うので違和感があった。
- ・今のところ困ったことはないですが、何か相談事があるときどの先生に言えば良いのか悩むように思います。そんなときの対処法などまとめてほしいです。
- ・子供の進路について相談しにくい。
- ・子供の悩みについてわかっているか不明である。
- ・信用度に欠ける。
- ・三者面談の日程を決めるときに、面識のない先生といきなり何を話したら良いかわからず、仕事の都合意外にも考えることになった。
- ・困っているわけではないが、先生によって気持ちの上がり下がりがあがる。
- ・多くの子供のことを十分にわかることができないのではないか。
- ・学校を休むときの連絡を誰にすればよいか。
- ・先生の名前のみの情報だけなので、保護者としてはよくわからない。三者面談の案内を見てもよくわからなかった。
- ・1つの授業に2人の先生がいる場合に、教え方も違うし子供が戸惑っ

ている。それでは授業も見に入らない。各授業は同じ先生に全クラスを受け持ってもらいたい。

- ・良いと思う点はない。
- ・一年間通してみないとわからない。
- ・保護者の目線としてよくわからない。

### 3 改善策

- ・取り決めやルールを統一すること。
- ・チーム担任制でもいいが、クラスの責任者を作ればよい。
- ・良い、困ったを記入するにしても情報が少なくどのような取り組みをしているのか見えてこない。今日の担任が誰なのかもわからない。
- ・前が良かったと思う。
- ・提出物をもっとチェックしてほしい。
- ・チーム担任制になって、どうなったのか保護者には伝わってこない。学校の中では良くなっているのか。固定担任制の時よりも生徒に目が行き届き学力を付けるための取り組みはされているのか情報がない。今までもアンケートはしているがその開示がない。常に情報発信し理解できるようにしてほしい。
- ・最初は不安でしたが、子供が何も問題ないというので安心しました。
- ・学校に保護者が行くこともないので、先生の顔が見えない。やはり顔見知りの先生がいいと思う。入学から3年かけての取り組みなら良かったのかもしれない。
- ・懇談の時などには今のように日によって先生を固定せず、希望する先生との懇談を可能にしてほしい。今のシステムでは、仕事の都合でいつでも休めないで、毎回違う先生に懇談することになるかも知れず、特に来年度、進路についての話が具体的になった時にそれでは不安である。
- ・親はわからないが、子供はチーム担任制をいいと言っている。
- ・子供だけでなく先生方も得手不得手なことがあると思うので、チームで補って勉強だけでなく、「生き抜く力」がつく手助けをしていただければ幸いです。まだ始まったばかりで何をどうという具体的なことは何も言えませんが、いい取り組みだと思えます。問題は出てくるかも知れませんが、続けていくことが大事だと思うので、これからの未来を作る子ども達のために、頑張っていただければと思います
- ・アンケート結果をシェアして意見を言い合う場があればいいと思う。
- ・できているとは思いますが、情報共有して自分の担当の日が終わればいい

- のではなく、協力して取り組んでほしい。
- ・先生の各クラスへの責任感が薄くなるのではないか。生徒1人1人を細かく見てほしい。
  - ・もう少し続けてみないとわかりませんが、気になるのは子ども達が先生によって態度を変えるのではないかという点です。多感な時期、子供も親も新しい取り組みについて行くのに必死です。コロナのことで新学期から計画が進まず先生方も大変ご苦労されているかと思いますが、学習指導のみならず、生徒指導でスキルアップ・指導力アップしていただきたいです。
  - ・子供にとって良いものか考える。
  - ・子供に聞いたことだけで実際に見ていないので、良いところ悪いところわからないとこだらけなので、学校からどのようになっているかを教えてほしい。
  - ・どの先生に聞いても良いというのは理解できますが、本当に全学年のことが理解できるのかは少し気にしています。
  - ・チーム担任制の良さが不明である。先生が担任という重圧から逃れるためだけにあるのではないか。子供ときちんと向き合うためにはきちんと担任が必要ではないか。逆に何がいいのかを知りたい。子供にとっても何がいいですか。
  - ・チーム担任制をなくしたらいいと思う。面倒な子供、親を担任だけに責任を持たせようとするからよくないのだと思う。
  - ・子供のことを聞いたり、相談したりするのにどの先生に聞いていいのかわからない。先生も不意に電話等で聞かれても把握できないことは多いのではないかと思う。
  - ・全体的にもう少し情報が欲しい。
  - ・子ども達も1人1人個性があり、人間なので言葉にしなくとも好みがあると思うので、学年全員を同じ目で見るというのは無理があるような気がします。
  - ・保護者と先生の距離感が遠くなったようには感じます。時代が変わり多様性を求められる時代になりましたが、生徒も先生も保護者間で表面的に丸く収めるような学校にはなってほしくないと思います。
  - ・面談の時に2人の先生から話を聞いてはどうか。
  - ・子供に伝える際に、先生方の考えが統一されていること。子供がそれにより混乱しないような下準備をお願いしたい。子供の能力には先生が思う以上にそれぞれに差があると思うので。

- ・先生方の負担は大きくなると思いますが、一人一人をしっかり見てあげてください。子ども達の情報を、もっと共有してほしい。
- ・利点がわからない
- ・連携を持って細かくサポートしてほしい。
- ・やめた方がいい。クラスの団結力の低下、先生の責任の分散のため。
- ・毎日担任が替わる意外に何がどのように変わったのかよく知らない。ただ、進路相談をするときその都度先生が替わるとなると不安です。
- ・チーム担任制では、先生方は子供の毎日の様子の変化に気づきにくいと思います。情報の交換はされると思いますが、先生によって気をつける基準が違っていると対応が遅れることがあると思います。些細なことでも先生方で共有していただきたいです。(良いことも悪いことも)かといって先入観を持って接するのともうどうかと思うので、難しいことだと思いますが。
- ・中学生になると会話が少なくなり、先生の特徴等がわかりにくいので、こまめに情報を発信してほしい。(HPの更新)
- ・担任制が良かった。
- ・子供とは週数回、または授業時に関わりを持ってくれているので、そこまでではないが、保護者との関係づくりに対して何のフォローもない。他市町の様子を聞いてもやはり「クラス」担任のメリットしか見えない。肯定的な意見を聞いたことない。
- ・幼小高と「クラス」担任制なのに、中学の3年間だけがチーム担任とは子供のことを考えているのだろうか。教師側の自己満足である。反対である。来年は受験生なので元に戻してほしい。
- ・担任の先生側からの良かった点、困った点を知らせていただき、両方から改善点をすりあわせていく。
- ・先生と生徒が仲良くなれる時間を設けて、信頼関係を築けるようにしたら良いのではないか。
- ・日常でも先生間のコミュニケーションを大切にして情報共有を図る。
- ・複数の先生で相談し、うまく対応できる先生が対応する。
- ・保護者対応の先生を明確にしてほしい。
- ・以前のクラス担任がクラスの子を責任を持って見てくれる方がいい。来年の受験にきちんと一人一人を見てもらえるか不安になります。